

該当小学校1,2年生の保護者のみなさんへ

令和4年4月19日



えがおで学校生活を送るための 「ばりっ子 チャレンジ教室」

～途切れのない支援をめざして～

教育センターにおいて、小学校低学年を中心とした発達支援教室を開設しています。



まわりの子とうまくかかわれなくて・・・

公共の場でのルールがまもれなくて・・・

気持ちや行動のきりかえができなくて・・・

そんなお子さんが、自信を持って生活できるように、

また、えがおで小学校生活を送ることができるように、

「ばりっ子 チャレンジ教室」では学校と連携して

お子さんと保護者のみなさんをサポートします。

名張市教育委員会

❖教室のご案内❖

小集団での運動やゲーム、製作活動などを通して、どのようにしたら社会性やコミュニケーションの力をのばすことができるかを、いっしょに考えていきましょう。

- ❖ **利用できる方**
 - ・ 名張市内の小学校1、2年生で、集団活動や人との関係づくりに苦手さのあるお子さん
(特別支援学級のお子さんや通級指導教室がすでにある名張小・美旗小・つつじが丘小・梅が丘小・百合が丘小のお子さんは除きます。)
 - ※ 送迎は保護者の責任でお願いします。

- ❖ **申込み方法及び手順**
 - 電話でお申し込みの場合 (0595)64-8801 [土・日を除く]
 - FAXでお申し込みの場合 (0595)64-8802
 - メールでお申し込みの場合 kyouiku-ce@city.nabari.mie.jp

※ 申し込みを検討されている方は、ご相談下さい。(電話、来所)

※学校でのお子さんの様子を参観させていただき、利用について検討した上で、状況に応じて必要な支援につなげます。
(申込み締め切り 5月11日)

- ❖ **定員** 4人程度 ※申し込み多数の場合は、調整させていただきます。

- ❖ **費用** 無料 (ただし、教材費等が必要なときは、別途集金させていただきます。)

❖ 開催予定日及び活動時間

第1回	6月 4日(土)	第2回	6月11日(土)	第3回	6月 25日(土)
第4回	7月 9日(土)	第5回	7月30日(土)	第6回	8月 6日(土)
第7回	9月 3日(土)	第8回	9月10日(土)		

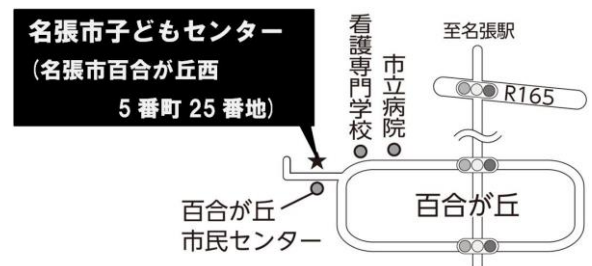
※ ただし、都合により変更する場合があります。

<活動時間> 13時45分～15時30分

- ❖ **場所** 名張市子どもセンター
〒518-0485名張市百合が丘西5-25

❖ 交通アクセス

【バス】三交バス[百合が丘西五番町]下車 徒歩2分



詳しくは、名張市教育センターHP(<http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>)をご覧ください。

活動概要

1. 活動内容

リズム運動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・体づくり
基本の運動（サーキット運動、忍者修行など）・・・・・・・・・・体づくり
製作活動（紙ずもう、紙ジェット機など）・・・・・・・・・・手先の巧緻性
集団あそび（風船バレー、じゃんけんゲームなど）・・・・・・・・コミュニケーション

2. 複数によるアセスメント

活動に際しては、毎回、アセスメントシートを活用し、子どもさんの様子を客観的に見せていただきます。それをもとに、子どもさんの「困り感」や行動の背景にある要因を分析します。そして、次回の活動内容、活動場면을検討します。

3. 個別の目標設定：

アセスメントをもとに、個々の子どもさんに具体的な目標を設定します。単に活動をするだけでなく、それぞれの場面で、子どもさんが「どのように活動するのか」を、具体的にイメージして活動を組み立てていきます。

＜個々のお子さんの目標例＞

- ・ 先生の『はじめの話』を最後まで聞きます。
- ・ 分からないときは、「おしえてください」カードを見せます。
- ・ リズムあそびのときに、自分からペアを誘います。
- ・ ゲームで負けても怒りません。 など

4. 事後検討会

活動後、スタッフ全員で、検討会を行います。子どもさんの在籍校の担任等、参観した教員等も参加し、「目標の到達度」「手だての有効性」「活動内容」等について、意見交換をします。

5. 保護者会

保護者の方には、保護者と教育センター職員での座談会や個別懇談等を行います。子ども発達支援の専門家による相談会も実施します。

また、子どもさんの活動の様子を参観していただく時間も設けます。

6. 学校との連携

教室で明らかになった有効な支援は、学校と情報共有をしていきます。活動終了後には、「個別の指導計画」を作成し、「支援のポイント」を学校に伝えます。



教室の様子

<参加された保護者様の声>

チャレンジ教室に参加させていただこうと思った理由は、子どもの苦手な部分が少しでも成長すればと思い、教室に通わせました。

でも、子どもだけではなく、親とも面談をしてもらって、保護者同士の意見交換する場をつくってもらい、私自身が一番成長しました。苦手なところばかりをどうするかではなく、得意なところを伸ばしてほめていこうと思いました。苦手なところは、こちらがどう接してあげればいいのか考えていこうと、自分が前より変化し、子どもとの関係を変えていくことができました。

チャレンジ教室は、いろんなことに向き合える大事な時間でした。

参加して、とても楽しかったです

子どもも毎回、楽しみにしていました。気の合う友だちもできたようで、その子が休みの時は、物さみしいような顔をしていました。

子どもとの向き合い方を親自身もたくさん学ばせていただき、自分のためにもなる教室でした。

私も子どもも今日で終わりなのがとてもさみしく思います。

最初は、何か一つでも自分の中で吸収して終わったらいいなと思い参加していました。でも、親身になっていろいろな話を聞いてくれる先生や子どものやる気を最大限に引き出してくれる先生たちがいてくれて、本人も「次、いつチャレンジ教室?!」「行くの楽しみやわぁ!」と楽しみができたみたいで、すごく参加してよかったなあとします。

半年間だけですが、いろいろと成長が見えてきて、本人もいろいろなことが楽しくなったと思います。本当にありがとうございました。

コロナ禍でのチャレンジ教室参加でしたが、先生方が、工夫されて開催してくださったので、とてもありがたかったです。

また、子どもが小学生に上がり、子どもも母親である私も不安がたくさんありましたが、教室で学んだことが、とても身にしみました。先生方、お世話になりました。